

都市再生整備計画 事後評価シート
北部地区

令和6年2月

静岡県沼津市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	静岡県		市町村名	沼津市		地区名	北部地区			面積	45.3ha		
交付期間	令和2年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和5年度		交付対象事業費	434.9百万円	国費率	0.45				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【公園】岡宮5号公園整備工事 【土地区画整理事業】岡宮北土地区画整理事業									
			提案事業	事業効果分析									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	-		-		-		-			
			提案事業	-		-		-		-			
	新たに追加した事業		基幹事業	-		-		-		-			
			提案事業	-		-		-		-			
交付期間の変更		当初	-		-		-		-				
		変更	-		-		-		-				
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	4M以上の道路の整備率	%	76.6	R1	82.6	R5	81.6	82.2	△	あり なし ●	令和5年度時点での、完成と施工中の割合は82.2%に達しているが、地権者の代替わり等により新たな権利者対応が必要となるなど補償や工事に期間を要し、目標値の達成までには至らなかった。	R6年度
	指標2	公共用地(学校・公園)までの所要時間	分	4.4	R1	2.5	R5	3.4	3.4	△	あり なし ●	墓地移転や地権者交渉の難航により目標達成には至らなかったが、東側起点ルートにおいては、岡宮5号公園までの避難路となる区画道路が完成予定であり、周辺住民の避難時間の短縮が見込まれる。	R6年度
指標3	学区内児童数の増加	人	1,165	R1	1,210	R5	1,227	1,261	○	あり なし	令和5年度までに学区内児童数は1,261人まで増加し、目標値を大きく上回った。市街地と比べ地価が安いことや、集中豪雨水害や津波などの災害の影響が少ないため、転居先として人気が集まる門池校区の受け皿として機能したものと考えられる。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	岡宮地区の居住人口	人	6,503	R1	/	/	6,823	6,905	/	/	土地区画整理事業と区画道路・公園の整備の推進により、質の高い居住環境が整備され、岡宮地区において新規の定住人口が増加している。	R6年度
	その他の数値指標2	6歳以上15歳未満の地区内人口	人	146	R1	/	/	195	194	/	/	土地区画整理事業により、質の高い居住環境の整備は、施行区域の子育て世帯の増加に寄与している。	R6年度
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 沿道利便施設地区(岡宮北地区計画)において、背後の良好な居住環境を守りつつ、都市計画道路の沿道という特性を活かした商業施設や銀行、郵便局、ガソリンスタンドなどの立地が促進され、居住しやすさが向上している。 区画道路整備に伴い、狭い道路の解消が進み、交通の円滑化とともに、高齢者や子どもなどの歩行者の安全性の向上が図られている。 区画道路整備に伴い、消火活動困難地域が減少し、消防車の進入が可能となるなど、地域の防災力が高まっている。 												

5)実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等	
5)実施過程の評価	モニタリング	道路整備率、公共用地までの所要時間、学区内児童数のモニタリングにより事業完了前年の状況を確認した。事後評価の方法書を作成した。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	方法書に基づき事後評価を実施した。見込み値となる評価指標はフォローアップにより目標達成度を確認する。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	官民連携による取組	岡宮5号公園について、地元自治会との意見交換会を開催し、そこでの検討結果を踏まえて整備内容を決定している。定期的に地元自治会で組織された役員会と進捗状況等について打合せを行っている。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		今後も定期的に事業の進捗状況の報告や住民との意見交換会を継続し、公園への反映を図る。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	持続的なまちづくり体制の構築	1・2・4号公園で実施している、住民参加による維持管理の実施を岡宮5号公園でも計画する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた		地元住民と連携し、快適な公園の維持管理など協力体制を継続していく。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	

様式2-2 地区の概要

北部地区(静岡県沼津市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
魅力ある良好な居住環境の形成と地域特性を活かしたまちづくり 目標1 生活基盤の整備による良好な居住環境の創出 目標2 安全・安心な都市基盤の整備	4M以上の道路の整備率	単位: %	76.6	R1	82.6	R5	82.2	R5
	公共用地(学校・公園)までの所要時間	単位: 分	4.4	R1	2.5	R5	3.4	R5
	学区内児童数の増加	単位: 人	1,165	R1	1,210	R5	1,261	R5



まちの課題の変化

- ・(都)沼津南一色線の整備が進み、東名沼津インターチェンジと中心市街地のアクセス性が改善され、沼津市の玄関口としての機能が向上している。さらに、商業施設や銀行、郵便局、ガソリンスタンドなどの出店が促進され、居住しやすさも向上している。
- ・居住しやすさの向上とともに、土地区画整理事業と一体となった区画道路や公園の整備により、安全で質の高い居住環境としての宅地・住宅の供給が進み、子育て世帯などの新規の定住人口が増加している。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・沼津市の玄関口としての役割を強化するため、店舗・住宅建設のための宅地造成、各地域拠点へのアクセス性を向上する。
- ・質の高い宅地の供給に向けて、更なる宅地の供給と、生活に潤いをもたらす場(公園)の整備を推進する。
- ・多様なニーズに応えられる都市機能の充実に向けて、公園、広場など住民の意見を反映する憩いの場の整備、検討を推進する。
- ・災害に強い都市基盤の整備として、避難地ルートとなる区画道路の整備を推進するとともに、道路網への影響を検討する。